

『新年のご挨拶』

新年明けましておめでとうございます。巳年がやってきました。この特別な年が、皆様にとって素晴らしい年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

巳年は、変わりゆく季節の象徴であり、新しい始まりを意味しています。蛇は古来より知恵と再生のシンボルとされています。私たちも過去の経験を生かしつつ新たな挑戦に向かって進んでいきましょう。夢や目標に向かって一歩踏み出す勇氣、変化を恐れずに新しい道を切り開いていく勇氣を持つことが大切です。

また、巳年は人間関係を深める良い機会でもあります。信頼、絆を重んじ、周囲の人々との良好な関係を築くことで、より豊かな年となるでしょう。お互いに支え合い、励まし合うことで、この年を素晴らしいものにしていきたいですね。

最後に2025年が皆様にとって、変化と成長の年となりますように。新たな挑戦に向けて一緒に頑張りましょう。今年もどうぞよろしくお祈りいたします。

株式会社ニーノコーポレーション 代表取締役 二之湯 哲

『壁画がつながりました』



2024年12月の壁面飾りは、はなえくぼ扶桑から江南、ひくみとのコラボ企画で、はなえくぼ5ユニット5枚の絵が見事につながりました。

今年は扶桑から、はなえくぼグループ全体の『和』をつなぎ、新しいことにチャレンジしたいと願っています。

はなえくぼ扶桑管理者 多治見恵

『認知症介護実践者研修を受けて』

認知症介護実践者研修は、認知症の方が有する能力に応じて自立した日常生活を営むことを支援し、実践的な知識や技術を学び理解を深める研修です。

まず4日間の講義と演習を受け、その後自施設にて4週間の実習を行います。お一人のご利用者様に協力して頂き、その方の生活歴やご家族様からの情報と、研修での学びを活かしてアセスメントシートと実習計画書を作成します。

最初は「毎日の業務の中で実習を行うのは難しいのでは?」「日々変わるご利用者様の感情や体調に、どう接するのが正しいのか・・・」と悩む事もありました。けれど、職員全員がチームとなり、不穏や不安が和らぐ声かけや対応方法を実行内容書で共有する事で、より良い支援に繋がり笑顔も増えました。

実習期間は終了しましたが、この取り組みを継続し、ご利用者様と職員が笑顔で過ごせ、はなえくぼ扶桑での生活が心地よいと感じていただけるように、これからも務めていきたいです。

はなえくぼ扶桑 介護職員 I.A

『クリスマス会』

12月24日クリスマス会を開催しました。毎回行事食をどうしようかと悩むのですが、今回は、みんな大好きエビフライを山盛り揚げて、思う存分誰に遠慮することなく食べる会にしました。山盛りのエビフライは見るだけでウキウキします。みなさんの箸が止まらず、終盤はお腹大丈夫かな?と、少しドキドキしてしまいました。

昼食後は、ハンドベルの演奏会?練習会?や、じゃんけんゲームを楽しみました。さらにクリスマスケーキを食べ、お腹も心もぽんぽこりんな一日でした。

楽しい会を企画、準備してくれた行事担当、前日から大量のエビを仕込んだりおいしいパーティー料理を作ってくれたシェフ、ケーキに飾るバラの花をたくさん準備してくれたパティシエ。当日、みなさんがゆっくり楽しめるように前後の業務協力をしてくれたみんな。はなえくぼ扶桑の職員全員の協力があって、一年を締めくくる楽しい会ができました。新しい年も、この素晴らしいチームで楽しい毎日を重ねていきたいと思ひます。どうぞよろしくお祈りいたします。



使わなくなったタオルがございましたらご寄付をお願いします。

次回は、はなえくぼひくみ便りです。どうぞお楽しみに!



グループホームはなえくぼ扶桑
丹羽郡扶桑町大字柏森字辻田398

(0587) 91-0110

グループホームはなえくぼひくみ

犬山市大字五郎丸字郷瀬川17番地1

(0568) 68-8096

グループホームはなえくぼ江南
江南市小机町長者毛西132番地

(0587) 52-3808

はなえくぼのホームページ

www.gh-hanaekubo.com

ブログも時々更新しています